

IIIIII ニュース IIIIII

＜第 26 回学術講演会（JASMAC-26）開催報告＞

大田 治彦

本年度の学術講演会は昨年度の横浜に続いて 2012 年 11 月 20 日（火）～22 日（木）に 3 日間の日程で、福岡の九州大学西新プラザで開催されました。今年も 10 月 29 日～11 月 2 日まで The 9th China- Japan-Korea Workshop on Microgravity Sciences for Asian Microgravity Pre-Symposium（略称：第 9 回中日韓ワークショップ）が中国の桂林市で開催されましたが、毛利ポスターセッションを楽しみにしている学生諸君が多いことを考慮し、前々年度の JASMAC-24 を第 8 回中日韓ワークショップと併合したのとは異なり、国内で JASMAC を別途開催することになりました。

今回の参加者は 94 名、うち学生 46 名でした。今回のプログラムの一つの特色は、初日の夕方に一般市民向けのセッションを入れたことです。かつてスペースシャトルで行われた宇宙実験が広く報道されていましたが、国際宇宙ステーション(ISS)での実験が始まってすでに 4 年余りが経過したにもかかわらず、最近ではその内容が世間に知られていない状況を鑑みて、初日の夕方に一般市民向けセッションを企画しました。このセッションのプログラムは

「国際宇宙ステーションと日本実験棟きぼう」

夏井坂 誠 (JAXA)

「九州大学が計画する沸騰二相流研究」

大田 治彦 (九州大学)

で約 1 時間半にわたって、まず夏井坂 誠先生より ISS のわかりやすい解説や NASA スペースシャトル打ち上げシーンの映像の紹介などが行われました。あわせて一部の研究発表のポスターを一般市民向けにわかりやすくしたものも展示されました。外部からの参加者は九州大学の学生が 40～50 名程度で、一般市民の方の参加が少なかつたことが残念でしたが、今後も JASMAC の会期中このような企画を続けていただきたいと思います。

一般講演は 30 件、ポスター発表はすべて学生諸君による「毛利ポスターセッション」として開催され、39 件の発表がありました。毛利 衛宇宙飛行士（現：日本科学未来館館長）が毎回 JASMAC に参加されて、学生と学会員とともに活発な議論をして下さり、3 時間の長きに

わたって会場は熱気に満ちていました。また「航空機による学生無重力実験コンテスト」の審査も並行して行われました。

本年度は JASMA の表彰が行われ、
論文賞

小澤 俊平（千葉工業大学）「Surface Tension of Molten Copper in Consideration of the Effect of Oxygen Partial Pressure under Microgravity Conditions during Parabolic Flight」

若手奨励賞

矢野 大志（横浜国立大学大学院）

「3-D Flow Measurement of Oscillatory Thermocapillary Convection in Liquid Bridge in MEIS」

敬称略

の二名の方が受賞されて 3 日目の午前に受賞記念講演が開催されました。

JASMA 総会は 3 日目の午後に行われ、中国・韓国とともに東南アジアを含めて微小重力科学の分野を広げてゆくという合意に達していること、さらに 2020 年から運用開始予定の中国の宇宙ステーション(CSS)での実験への国際協力を中国側から要請されたことなどが報告されました。またすでに電子ジャーナルとなっております JASMA 誌の国際ジャーナル化についての説明が石川正道編集委員長からなされ、同時に理事会が閲覧無料化を決定したことに対して意見が求められました。新発足のジャーナルは、従来の JASMA 誌の巻号を引き継ぎ、本誌が創刊号となります。

International Journal of Microgravity Science and Application (MSA)

URL: <http://www.e-jasma.com/>

前後しますが 2 日目の夜は懇親会が天神地区で行われ、学生諸君による生簀での魚釣りなども企画されました。またほとんどの懇親会参加者が近くの長浜のラーメン店に繰り出して博多の夜を満喫されたようです。

JASMAC-26 の開催や本稿のとりまとめに際して、実行委員会の方々や JSF の小暮 和美様、JASMA 事務局の田尻 麻奈様 ((有)ワーズ) に多大なるご協力をいただきました。御参加の皆様にあらためて御礼申し上げます。

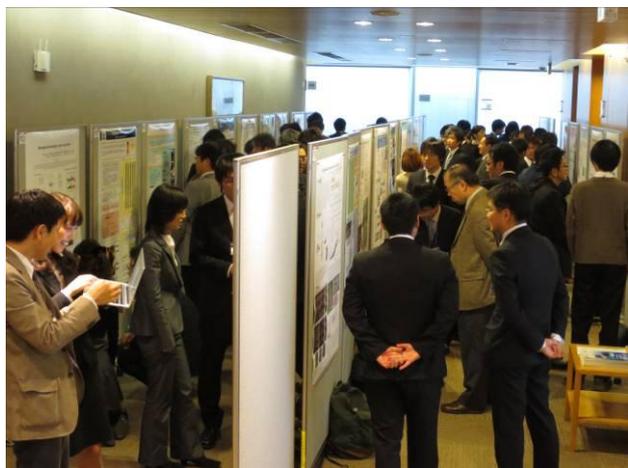
九州大学大学院 工学研究院 航空宇宙工学部門
〒819-0395 福岡市西区元岡 744
(E-mail: ohta@aero.kyushu-u.ac.jp)



一般市民向けセッション



毛利ポスターセッション授賞式



活気に満ちあふれた毛利ポスターセッション



懇親会の様子



論文賞・奨励賞授賞式 (中央は筆者)